

議会だより

たかちほ

2018

10.24

No.100



P2 決算審査 各課に要望

P5 とどけ市民のこえ 議会報告会

P7 消防団定員 600⇒530に

P9 国保医療費 1人39万円

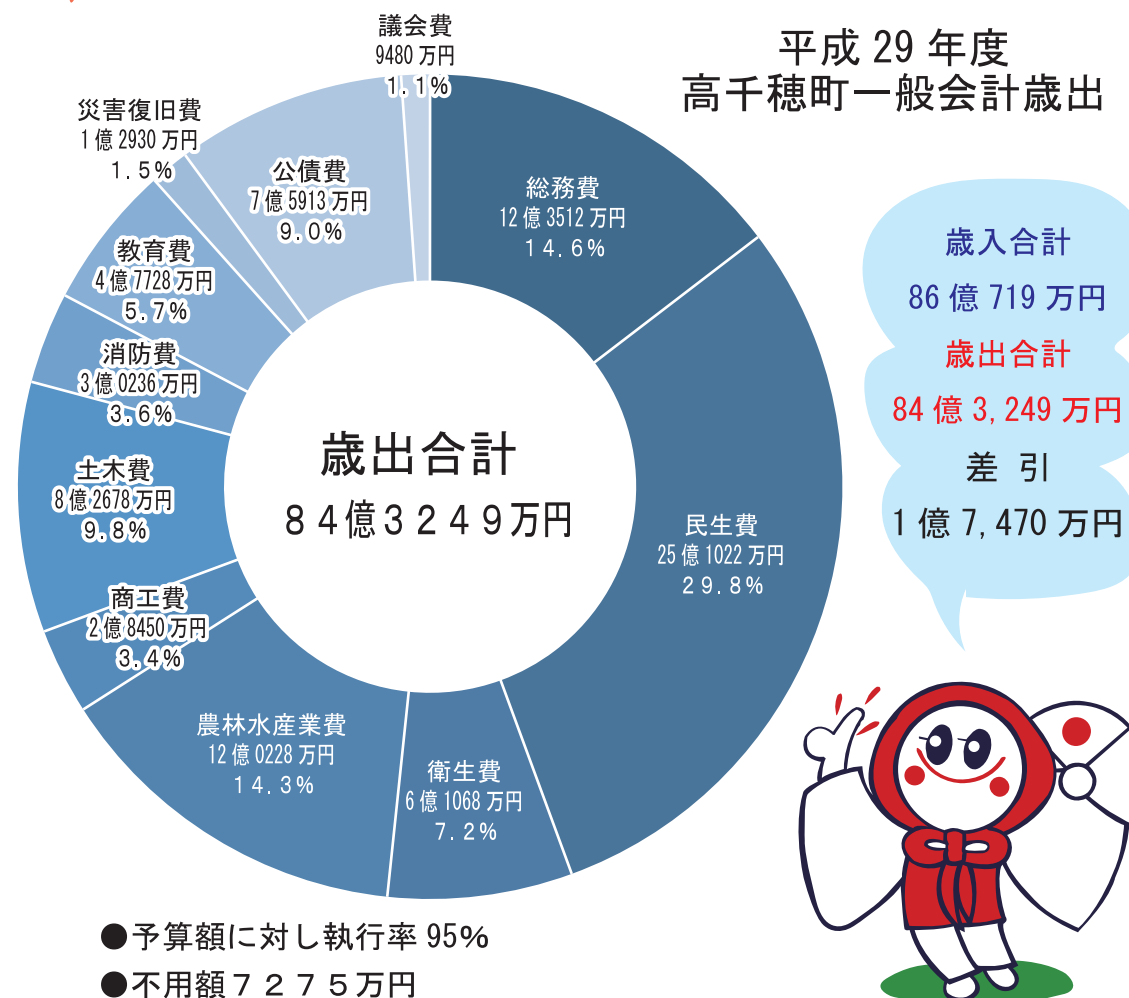
P11 九州中央道 残土の有効活用を

高千穂小学校運動会 つなひき

9月定例会

平成29年度一般会計決算

平成29年度 高千穂町一般会計歳出



9月定例会の あらまし

9月定例会が、8月27日から9月14日までの会期で開かれました。
平成29年度一般会計、特別会計、企業会計

の10会計の決算審査を行い、集中審議の結果すべての会計を原案通り認定しました。

特別会計・企業会計決算

(歳出)

国民健康保険特別会計	21億1741万円	病院事業企業会計	収益的	21億5208万円
簡易水道事業特別会計	5396万円		資本的	3億5438万円
下水道事業特別会計	1億8701万円	水道事業企業会計	収益的	1億2319万円
西臼杵地区介護認定審査会特別会計	855万円		資本的	3754万円
介護保険特別会計(事業勘定)	13億3983万円	※歳出のみ計上 歳入に関してはP6～9をご覧ください。		
介護保険特別会計(サービス勘定)	952万円			
後期高齢者医療特別会計	1億7174万円			

主な補正事業

平成30年度一般会計補正予算額は3億3780万円で、予算総額は88億1814万円です。

8月に行われた県の消防操法大会で、機動分団第2部(神殿)が見事に優勝し10月に行われた全国消防操法大会に出場しました。
全国大会出場費520万円。

県ナンバー1

全国消防操法大会出場

台風や豪雨で被害を受けた農地や、農業用施設復旧費など。

1億409万円

災害復旧費に

高千穂峡おのころ池周辺に、歩道足元用発光ダイオード(LED)の照明整備費など1600万円。

整備

高千穂峡遊歩道

各課に要望

保健センター
各種検診の周知、活動の強化を図りさらなる受診率アップに努めること。

福祉保険課
産婦人科診療所の利用促進を図り、今後の運営面を診療所と協議すること。

建設課
単独事業にもよく取り組んでおり、引き続き効率の良い補助事業を積極的に取り入れ、社会資本整備に努めること。

農林振興課
がまだせ市場・鬼八の蔵の経営改善に引き続き努力するとともに経営指導者のアドバイザーなどにも参考にして、事業展開すること。

教育委員会
育英基金の滞納については、催促文書や保証人への通告など法的措置を行い早急に検討すること。

税務課
税徴収に日々、努力されていることは高く評価できる。
相互併任人事交流(※)を有効的に活用し、さらなる徴収率アップに努めること。

財政課
ふるさと応援基金、取り崩し後の使途は寄付者の意思を尊重するとともに、本町のPRとなるように努め、かつ寄付額の増につなげる。

町民生活課
窓口業務については、親切丁寧に行い住民サービスをさらに向上させること。

企画観光課
観光6施設とふれあいバス事業の累計赤字は19億円を超えている。施設と事業の必要性を確実に町民に周知し、理解を得ること。

ときわ園
社会福祉協議会への管理委託をスムーズに行うこと。

総務課
消防団員の少ない集落へは、自主防災組織の設置支援を検討すること。

農地整備課
みずべの広場については、近隣住民から苦情が出ないように管理すること。

※相互併任人事交流とは…本町では、県や隣町などと職員を入れ替えて、税徴収などの業務を遂行すること。

とどけ町民のこえ！！

議会報告会

高千穂町議会基本条例に基づき、7月16日から30日にかけて、町内4会場で平成30年度議会報告会を開催し、全地区で133名の参加がありました。



問 人口が減っていく中で移住に力を入れていくべきでは？

答 若い人が帰ってこられるよう企業誘致とか考えていかなければならない。

問 天岩戸温泉の赤字対策は？

答 利用者増の経営改善を図っているが、実を結んでいないのが現状である。官民一体でアイデアを出すことが必要と考える。

岩戸地区
(参加36名)



田原地区
(参加32名)

問 亀頭山で杉を伐採し岩が露出した状態だが、安全対策は？

答 集中豪雨や地震の時は、町の建設課、支庁の土木課に早急にみてもらう。

問 (議員より) 田原中の統廃合について住民の意見を聞きたい。

答 (町民より) 基本的には子供のことを考えれば、統合すべきと考える。

少人数で部活も中途半端な状況、また社会に出た時も競争力が劣るだろう。



問 町病院には外科医がおらず簡単な手術もできないが、外科医の確保対策は？

答 8月初旬、町長と熊大、宮大に医局訪問に行く予定である。また数年前から医学部の奨学金を制定して医師を育てる方法も考えている。

問 ふるさと納税における役場の体制は？

答 現在2名体制だが執行部より増員して対応したいとの返答をいただいている。

三田井・押方・向山地区
(参加43名)



上野地区
(参加22名)

問 ふるさと納税の実績と活用は？

答 寄付をされた方は目的を持ってされている。それに応える事業に活用されると思う。

問 高千穂、天岩戸温泉どちらか閉鎖されるのではないか。

答 福祉の向上、観光面からも必要な施設であり、何とか維持できるように考えている。

「審査委員の任務」

価格に対する納税者の不服について、中立的・専門的な第3者として固定資産評価を審査します。



押方の甲斐哲也氏の選任に同意しました。固定資産評価審査委員は、町長が選任し議会が同意するもので、任期は平成30年12月1日から3年間です。

人事案件
固定資産評価
審査委員
「選任同意」

ちよつと聞かせてくんない！！



質疑 要介護1・2と認定された人も入所できると聞いたが、新しく社協が指定管理するときわ園の入所条件は？

答 経済的要件、生活的要件については今までと変わりません。入所された人が要支援、要介護1・2になられたとき新たな介護サービスがうけられます。

ときわ園
入所条件は

ただ身体的な部分について、今までと違って要介護1・2の人も入所判定委員会が入所可能な判定が出れば、新たな人も入所できます。

入所条件

- 1 経済的要件とは所得基準によるもの
- 2 生活的要件は、一人で住んでいること
- 3 ある程度自立した生活ができること



ときわ園
の現状は

答 現在39名です。先日、入所判定委員会があり1名増になる予定で、本人からの連絡待ちです。また申請の手続きをされている方が1名おられ、入所判定にあれば41名になります。今まで受け入れがでなかった要介護1・2の方々を受け入れることにより入所者増を期待しています。

質疑 計画では入所者45名、またそれ以上の定員を確保するということが現状は？

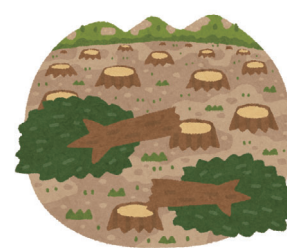
答 現在39名です。先日、入所判定委員会があり1名増になる予定で、本人からの連絡待ちです。また申請の手続きをされている方が1名おられ、入所判定にあれば41名になります。今まで受け入れがでなかった要介護1・2の方々を受け入れることにより入所者増を期待しています。



質疑 校舎の老朽化に伴い校舎維持予算はますます増大すると考えられるが、統合問題は今後のように考えているか。

答 統廃合については、今後町民および議員の皆さんといろいろ相談しながら進めていくことが必要だと考えています。あくまでも子供がどのような状況で学習するのがいいか考えることが一番だと思います。

学校統廃合
今後の方針は



森林伐採後の
作業道対策は

質疑 伐採後の作業道をそのままにしていると大雨の時非常に危険である。今後、町としての対策は？

答 森林の伐採については、確かに業者が伐採した材を搬出しやすいように、まず作業道を作り搬出しており、これが原因で災害の事例もでています。今後、県でも伐採のやり方、作業道の後の処理、再造林について業者を評価していく方向に進めているため、町も県と連携して進めます。



目指せ日本一！

4月1日現在の団員数が512名であり、現状に則した定員数にするものです。

前年度の10月1日現在の条例定数に対して、1人当たり市町村共済組合に負担金、約2万円を納めていることから今定例会で定数を見直し、約150万円の節減を図る予定です。

しかし、特別交付税

消防団定員
600
↓
530
に

が計算上、約100万円減額となることから実質は50万円の節減となります。

委員会の意見
広域消防署と連携を図るとともに、団員の負担軽減に繋がる施策を行うことを要望しました。

全員賛成で可決

上水道 下水道

簡易水道

平成29年度 決算



上水道

事業概要
給水人口：5998人
給水件数：3223件
年間配水量：128万³m
年間有収水量：89万³m
有収率：69・27%

決算状況
収入：1億4194万円
支出：1億2319万円
純利益：1871万円

建設改良事業
御塩井ポンプ室電動仕切弁更新・濁度計更新工事、神殿団地・折原・田口野地区配水管布設替工事をはじめとする請負・委託工事計



御塩井ポンプ室

13件、3299万円で

委員会の意見

徴収率アップに向け、なお一層の努力を要望しました。

全員賛成で認定



かわいい
マンホールみたかな？

下水道

事業概要
計画区域内普及人口4032人
接続人口：3631人
接続率：90%

決算状況
歳入：1億9384万円
歳出：1億8701万円

事業経過報告
自然災害の発生もなく順調で、三田井地区5ヶ所の管路施設付帯工事123万円が主な事業内容です。

委員会の意見

事業理解についての話し合いをさらに積極的に行うとともに、厳しい対応も辞さない事業運営を要望しました。

全員賛成で認定

公共工事の 支障事例改善へ



※地縁団体とは、自治会や町内会のことをさします。

町が認可した地縁団体の使用する印鑑を、登録及び証明するための条例が制定されます。通常、法人格を得るためには法務局での登記が必要となりますが、認可地縁団体については、自治体が認可して告示を行った段階で登記と同じ資格、法人格を有します。

条例に基づき、登録した印鑑・印鑑証明で不動産の登記が可能となります。

公共工事に入る際、

委員会の意見

公共工事などに支障をきたす事例が改善されるよう、町民や関係者に制定の周知を確実にを行うことを要望しました。

全員賛成で可決

簡易水道

事業概要
(※直営5組合含む)
※直営5組合とは天岩戸・河内・田原・上野・向山北

給水人口：4739人
年間配水量：75万³m
年間有収水量：52万³m
有収率：70%

決算状況
歳入：6586万円
歳出：5396万円
1100万円を基金積立金とし、90万円を翌年度へ繰り越し。

統合の進捗状況
30年度、新たに5簡水が直営となり現在10簡水を統合し、事業推進を行っています。



天岩戸簡水配水池

統合賛成と意思表示して未統合の簡水は、あと9組合で、統合賛成の意思がない組合は7組合です。

委員会の意見

収入未済については、少額の内に対策を講じることを強く要望しました。

全員賛成で認定

暴力団に公の施設は 利用させません

公の施設の利用に関する制限として、暴力団関係者の利用を排除することが暴力団排除条例に追加されます。

内容は、町長若しくは教育委員会、指定管理者は、公の施設の利用が暴力団の利益になると認める時、公の施設の管理について定める他の条例の規定に関わらず、公の施設の利

委員会の意見

町民が安心・安全に本町で暮らせるように、引き続き暴力団の排除と抑止に努めることを要望しました。

全員賛成で可決



お断りします

平成29年度

決算 ・ 条例改正

- ・町病院 介護認定審査会
- ・後期高齢者 国民健康保険
- ・介護保険サービス 重度心身者医療助成

平成30年9月定例会で、文教厚生常任委員会に付託された条例改正1件、特別会計決算議案5件について審査を行いました。

町立病院 町民総力で医師確保 入院患者数減少

診療体制

平成29年度の診療体制は、外科医2人・内科医5人・整形外科医2人・小児科医1人・耳鼻咽喉科医1人の合計11人でした。
非常勤医師で皮膚科・眼科・循環器科・泌尿器科・神経内科・腎臓内科の診療を行いました。
職員・非常勤職員・嘱託職員を合わせると208人です。

事業収支

事業総収益20億134万円、事業総費用21億5208万円になり、差引1億3864万円の純損失を計上する結果となり、6年連続赤字決算です。

診療実績

外来患者数10万1470人、前年9万6628人で4842人増となります。
入院患者数3万3039人、前年3万4941人で1902人減です。



委員会の意見
病院運営で努力されているのは理解できるが、未収金徴収率・入院患者数の減少と課題もある。
今後も外科医師の増員と、西臼杵の中核病院として町民や郡民の信頼に応える病院経営を強く要望した。
全員賛成で認定

介護認定 審査会

歳入金額970万円から、歳出金額856万円を差引、114万円を次年度に繰り越します。

後期高齢者 医療会計

歳入決算額1億7280万円から、歳出決算額1億7174万円を差引いた106万円を次年度に繰り越します。

委員会の意見

西臼杵3町の負担金で設置している審査会において使用されない会議費が57万円ある。
全員出席されていない審査会が多くなっているため、今後は委員全員出席による審査会開催を強く要望した。
全員賛成で認定

委員会の意見

滞納繰越が増加している現状では、福祉保険課との協議を行い、毎月請求や家庭訪問など徴収率アップにさらに努力するよう要望した。
全員賛成で認定

国保 医療費上昇中 1人39万円

委員会の意見

平成29年度決算は、歳入金額21億2045万円、主なものが保険税・国庫支出金・前期高齢者交付金・共同事業交付金です。
歳出金額は、21億1741万円、主なものが保険給付金・後期高齢者支援金・共同事業拠出金です。
歳入から歳出を差引いた304万円を次年度へ繰り越します。
保険加入者数が減少するなかで、実際に行われていない事業は見直しが必要である。
国保の県への移行がスムーズに行われたのは評価できる。
今後も円滑な窓口対応と職員の意識改革を図り、住民サービス向上を要望した。
全員賛成で認定



介護保険 町民サービスと 地域見守り

委員会の意見

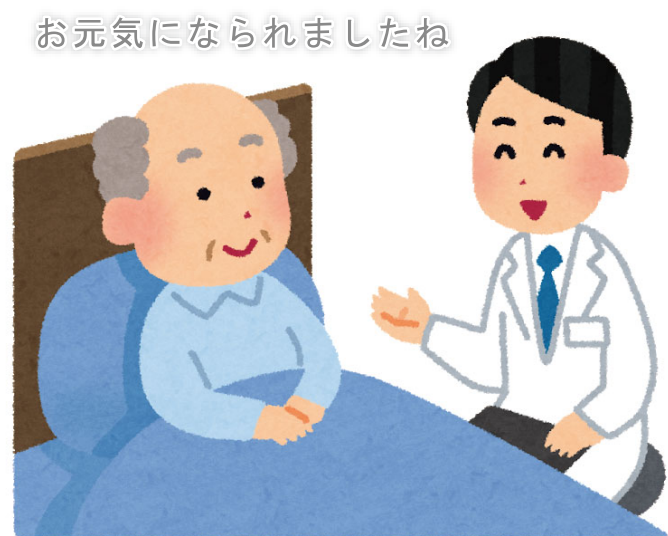
保険事業勘定は、歳入金額14億882万円、歳出金額13億3983万円、差引1億4839万円を次年度へ繰り越します。
介護サービス勘定は、歳入金額1015万円、歳出金額952万円、差引63万円を次年度へ繰り越します。

介護保険料金が高千穂町4500円、日之影町6100円、五ヶ瀬町4980円であり、県下でも保険料金が安い。
今後も町民へのケアプラン作成・予防介護などの適切な対応に努力することを要望した。
全員賛成で認定

条例改正 重度心身障害者 医療費助成

委員会の意見

高千穂町重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部改正については、国の法改正により町条例の内容を一部変更するものです。
平成30年9月1日現在の医療費助成人数356人が対象である。
特に障害者支援と助成に関しては、町の最大限の理解と事業推進を強く要望した。
全員賛成で可決



お元気になられましたね

笑顔が健康の秘訣です！

しんから 聞くばい!!

3人が登壇

【一般質問とは?】

一般質問は議員の日常活動や考え方に基づき、町長もしくは教育長に対する質問の要旨をまとめ、指定日までに議長に通告します。

1人の制限時間は60分一問一答方式で町長などの基本方針をたずねます。

町政全般について自由な質問が許された議員の権利で、町民の身近な課題や町政発展に関わる質問を活発に議論しています。

議会日より、紙面が限られており、原稿は1人600字以内に制限していますのでぜひ、町民のみなさんの傍聴をお待ちしています。



坂本弘明議員

残土の有効活用を

町長 要望があれば対応する

問 九州中央道5ヶ瀬高千穂道路9・2kmが事業化され、着工に期待が高まっている。

トンネルの延長は、4・6km、工事における残土は100万㎡で折原グラウンドを埋めた残土の3・3倍にも及ぶ。

残土の活用により、フラットな土地を作る

町長 公共事業への有効利用が優先だが、受入れ地が無い場合は民間での受入れ地を公募する。

受入れ地の敷金ならし転圧は、申込者が行うが要望があれば関係課で対応する。



オートキャンプ場

残土で造成したとこばい!



メガソーラー

温泉職員不足の対策は

町長 労働環境を整える

問 求職者への求人倍率は全国で1・6倍と高水準であり本町でも同様である。

しかし、本町の温泉が求人を出しても、なかなか求職者がいない状況である。

今後、募集しても求職者が無く職員不足になった場合、どのような運営を行なっていくのか。

町長 トを見れば今後、無理が生じる可能性があり、週1日の休館日を増やすなどの処置も必要になる。

職員の処遇改善など働きがいのある労働環境を整えた上で、町民の皆様へのサービスを提供します。



中島早苗議員

母子電子手帳で子育て支援

町長 福祉サービスとして検討する

問 ①都市では、子育て支援とマイナンバーカードの普及を目指し、スマホアプリを利用した電子母子手帳サービスを開始している。

このサービスを利用することで、マイナンバー登録後、母子の健康情報をスマホで確認できるなど、これまで以上の子育て支援ができるかと考える。

マイナンバーカードの交付率と、今後の取り組みは。

町長 ①交付率は、8・4%であり、取り組みについては国の動向に対応しながら普及に努める。

②本町でも電子母子手帳の導入ができないか。

③福祉サービスの導入は、町民の願望なので担当課に検討させる。



母子健康手帳

ふたり世帯訪問 実施を

町長 包括ケアを強化

問 町では75歳以上の方の訪問事業が行なわれている。

高齢化が進む中、二人暮らしの訪問事業もできないか。

町長 地域の方々への助け、支え合う地域包括ケアシステム(※)の強化充実に努めていく。

※地域包括ケアシステムについての詳細は、保健センターげんき荘(73・1717)にお尋ねください。



板倉哲男議員

スマホ受信システム導入を

町長 慎重に検討する

問 現在使用中のアナログ式の防災行政無線が使えるのは、2022年11月30日までと総務省にて決定されており、デジタル式への更新が必要です。

その際、スマホで無線を受信するシステムを併せて導入し、スマホの無い世帯にのみ戸別受信機を配布すれば、

更新費用を削減できるのではないかと。

町長 無線をデジタル化した場合、全世帯への受信機配布を含めた事業費が、4億から5億と見込まれる。

町公式SNSで発信を町長 エリアメールを進めている

問 LINEなど町公式SNSにて、通知型の発信をしてはどうか。

町長 LINEの活用について検討したい。

また、エリアメールを活用できるよう準備を進めているところである。



みんな、聞いてね~♡

役場放送室

※エリアメールとは

気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、地方公共団体が発信する災害・避難所情報などを受信することのできる携帯電話向けサービスのことです。

実践型の英語教育を重視したい



おぐら かりん
小倉香鈴さん(17) (三田井)
高千穂高校普通科3年
得意科目：英語

— 高千穂の好きなところは？
私は伝統芸能が好きで、なぎなた、神楽の笛を学びました。これら伝統芸能が地

— 議会だよりを読んだことはありますか？
友人が載っていたページを読んだことがあります。ですが、それ以外はパラパラとめくるくらいです。

— 家族や友人と、政治が話題になることはありますか？
家族が森友・加計などの話をしているのを聞いたことがある程度です。

域全体で大切にされているところが好きです。
— 高千穂の課題は何だと思いますか？
高千穂には外国から多くの観光客が来られますが、外国語で対応できる人が少ないため、お互いに正しく意思疎通ができないことがあります。文化の違いは必ずあるので、相互理解を深めるには外国語ができる人がもっと必要だと思います。



思い出の一枚
文化祭の劇で主人公の男の子を演じ、最優秀賞を取れました！

— もしも教育長になったら、何をしたいですか？
日本の英語教育は、テストのための筆記が重視されていますが、英語の筆記試験で良い点を取る人が英語を喋れるかというと、必ずしもそうではありません。最低限の文法の勉強として筆記は必要ですが、実践型の喋ることを重視した英語教育になれば、実際に英語を喋れる人が増えるのではないかと思います。

議会豆知識

国会と地方議会の違い

国会を召集するのは天皇です。

一方、地方議会を召集するのは、その自治体の長です。

「召集」は「上級者が下級者を呼び集めること(広辞苑)」です。なので、国会は「召集」を使います。

「招集」は「まねきあつめること」です。ので、地方議会は「招集」を使います。

今月の表紙

高千穂小学校運動会



子どもたちが最後まで全力で頑張る姿を見ていると、こちらが元気をもらえます。大人も見習って、何事も全力プレーで頑張りたいと思います。

編集後記

町内の小中学校で運動会が行われました。家族の応援に一生懸命応える子や孫の姿にいつも感動します。さて、うちの田んぼでも毎晩イノシシの運動会が行われています。だれも応援しないのに、元気に走り回っているようです。(A・A)

発行責任者

議長 工藤 博志

議会報編集委員会

委員長 中島 早苗
副委員長 板倉 哲男
委員 馬原 英治
委員 本願 和茂
委員 安在 昭則
委員 磯貝 助夫

どうぞ傍聴席へ

次の定例会は11月26日開会予定です。

傍聴の申し込みは、お気軽に議会事務局にTEL 73-1219 (議会事務局直通) お尋ねください。